

# 第4次琴平町総合計画審議会（第2回）の状況

## 1. 日時・場所

「第4次琴平町総合計画審議会（第2回）」を、平成22年12月9日（木）14時30分から、琴平町総合センター2階大ホールにて開催しました。

## 2. 審議項目

第2回審議会として、下記の項目について審議を行いました。

1. 開会
2. 町長あいさつ
3. 会長あいさつ
4. 議事
  - (1) 第3次総合計画の取り組みについて
  - (2) 基本構想（骨子）案について
  - (3) 基本計画（政策）案について
5. 閉会

第2回審議会風景



## 3. 審議内容

### ①町長あいさつ

小野町長より第2回審議会出席者へのお礼とともに、「5年先、10年先の中長期的なビジョンにたった琴平町のすがたづくりというものをめざすこととさせていただきますので、どうか様々な分野でご活躍をされております皆さま方の貴重なご意見を積極的にいただきまして、よりよい総合計画ができあがるように」と、あいさつがありました。

### ②会長あいさつ

都村会長から、「審議会の原則公開」について、また、「積極的なご意見を賜りたいと思っています」と、あいさつがありました。

### ③第3次総合計画の取り組みについて

第3次総合計画の取り組みについて、事務局から説明が行われました。

#### ○第3次琴平町総合計画（平成13～22年度）【概要】

第3次総合計画のポイント及び計画体系図について説明。「産業育成プラン」「生活環境整備プラン」「福祉充実プラン」「都市基盤向上プラン」「人・文化育成プラン」「町政改善プラン」の6つの柱について説明を行いました。

#### ○各課ヒアリングについて

各施策の成果及び達成に向けた取り組みを整理等するために行った「各課ヒアリング」の結果状況について、現状を加えながら説明を行いました。

### ④基本構想（骨子）案について

基本構想（骨子）案について、事務局から説明が行われました。

#### ○第4次琴平町総合計画の策定にあたって

第4次琴平町総合計画の趣旨（法的根拠・計画の構成・計画期間）について説明が行われま

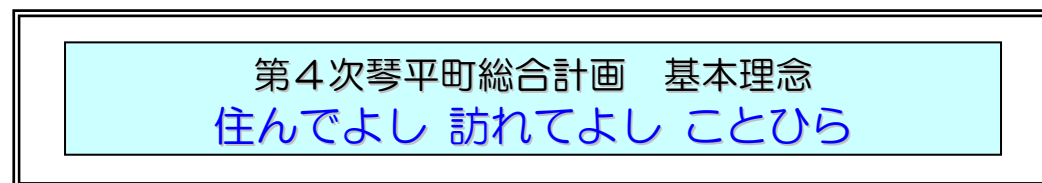
した。また、第4次琴平町総合計画の構造についても説明が行われました。

- ①「基本構想」と「基本計画」からなる計画とし、「基本構想」を実現するための手段として「基本計画」を定めます。
- ②「基本構想」に10年間を見据えた「基本理念」を設定します。
- ③「基本理念」の目標に「基本目標」を設定し、その解決の手段として「政策」を設定し、取り組んでいきます。
- ④「政策」に沿った「施策・事業」へ取り組んでいきます。

### 〇めざすべきまちづくりの基本理念

第3次琴平町における将来像等の説明と第4次琴平町総合計画における基本理念、「住んでよし 訪れてよし のまち ことひら」(案)の考え方等について、説明が行われました。

委員からの意見で短く・わかりやすい方がいいとの考え方から、「住んでよし 訪れてよし ことひら」へ修正することとなりました。



### 〇第4次琴平町総合計画（基本構想・基本計画）体系図

第4次総合計画の基本構想及び基本計画の体系図について、説明が行われ、

- 「1 保健・福祉」 高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、母子保健、健康づくり、保険制度の運営、地域福祉など
- 「2 住民生活」 環境保全、ごみ減量・リサイクル、省エネ、消防・防災、防犯、消費者安全、交通安全、公共交通、人権、男女共同参画、多文化共生など
- 「3 教育」 学校教育の充実、青少年の健全育成、生涯学習、文化・芸術・伝統の振興など
- 「4 観光・経済」 観光・商業・農業・工業の振興、労働環境の整備
- 「5 建設・水道」 市街地の整備、住宅、道路・交通、河川、公園、景観、バリアフリー・ユニバーサルデザイン、上下水道など
- 「6 町政運営」 行財政改革の推進、機構改革と職員資質の向上、広域行政の推進、住民との協働の6つの基本目標（基本計画）について説明が行われました。

### 〇第4次琴平町総合計画にかかる人口推計について

計画期間中（平成32年まで）の人口推計の結果について説明が行われ、平成32年には「8,451人」となるとの予測が報告されました。

### ⑤基本計画（政策）案について

基本計画（政策）案について、事務局から説明が行われました。

### 〇基本計画（政策）案について

基本計画（政策）案について、「保健・福祉」「住民生活」「教育」「観光・経済」「建設・水道」「町政運営」の6つの基本構想（基本目標）の説明及び基本計画（政策）の説明が行われました。

- 「1 保健・福祉」 福祉、保健医療、地域福祉などについて
- 「2 住民生活」 環境、生活安全、人権などについて
- 「3 教育」 学校教育、社会教育、文化振興などについて
- 「4 観光・経済」 観光、経済などについて
- 「5 建設・水道」 建設、上下水道などについて
- 「6 町政運営」 行革、協働などについて

### ⑥基本構想（骨子）案及び基本計画（政策）への委員からの意見

基本構想（骨子）案及び基本計画（政策）へ各委員から下記のような意見が上がり、次回計画へ検討していくこととなりました。

- 少子高齢化の取り組みを入れるべき（少子高齢化対策）
- 人口減少対策の取り組みも入れるべき（放課後学級の時間延長など）
- 中学生でもみてわかるようなわかりやすい計画をつくって欲しい（わかりやすい計画）
- 防災対策の推進では、自治会などによる自主的な取り組みの推進も入れるべき（防災対策等の推進）
- DV、高齢者、児童虐待等の対策も入れるべき（予防に対する取り組みも入れる）
- 観光業者への資質向上の対策（マナーや活動のあり方）
- 国際的な観光案内板の設置（国際観光地への対応）
- 観光業者（観光産業に携わる人）と地域住民のかかわりについて
- 農商工連携の取り組み（観光物産品の開発など）
- 地産地消の積極的な取り組みの推進（学校給食の材料への活用）
- 産地直送市場の開設（JAとの連携）
- 駅前ロータリーなどの植栽整備などの環境づくりの推進

### ⑦その他

#### 〇次回の審議会について

次回の審議会を2月上旬に予定しているとの説明が行われました。

#### 〇若者の意見の取り入れ

「若い人の意見をもう少し聞く必要があるのではないか」との意見、役場の20代・30代の職員に討議してもらうのはどうかとの意見が上がりました。

また、会長から各課で若い方で討議して欲しい、中学生のアンケートも取ったのだから若い人の考えを入れて欲しいとの要望が上がりました。